大切なお子様の安全のために正しくお使いください。

ミッフィー
メロディー歩行器

取扱説明書

目　次

①定義とシンボルマーク ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
②安全上の注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P1
③梱包内容 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2
④各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P2
⑤組み立て方法
1.ストッパーとキャスターの取り付け方法・・・・・・・・・・・・・・P3
2.シートの取り付け方法・・・・・・・P3
⑥各部の操作
1.立ち上げ方法・・・・・・・・・・・・・P4
2.高さを調節する・・・・・・・・・・・・P4
3.ストッパーを操作する・・・・・・・P4
4.メロディーボードの取り付け方法・・・・・・・・・・・・・・P5
5.収納方法・・・・・・・・・・・・・・・・P6
⑦お手入れ方法
1.シートの外し方とお手入れ・・・・P6
2.フレームパイプとプラスチック部品のお手入れ・・P6
◎品質保証書 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P7

お買上げ頂きまして誠にありがとうございます。この取扱説明書は必ずお読みください。安全上の注意事項を良くご理解の上、商品をご使用ください。不適切な取り扱いは事故につながります。また、本書をいつでもご参照できるよう、大切に保管してください。

ides

❶ 定義とシンボルマーク

この取扱説明書では、以下のような内容が「警告」、「注意」として記載されています。

⚠警告 身体に関する危険
守らないと人身事故が発生したり、創傷や火傷の可能性がある。

注 意 財物や商品本体に関する危険
守らないと財物や商品本体に損傷の可能性がある。

❷安全上の注意事項

保護者の方へ……ご使用前に必ずお読みください。

●SGマーク制度は歩行器の欠陥によって発生した人身事故に対する保証制度です。
●ご購入より二年間の対人賠償保険が付いています。

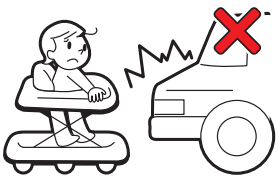
⚠警告 下記の注意事項が守られなかった場合、重大な事故につながる恐れがあります。
ご使用の際は必ずお守りください。

ストーブやアイロンなど危険物の付近では使用しないでください。また、歩行器の付近で他のお子様を遊ばせないでください。

テーブルなど高い台の上や不安定な場所、敷居など段差のある場所では絶対に使用しないでください。

縁側、ベランダの出入り口、階段の降り口や玄関の段差など転倒・転落の恐れのある場所では絶対に使用しないでください。

ガレージや庭など屋外では絶対に使用しないでください。



●対象年齢は7ヵ月～15ヵ月です。お子様がつかまり立ちができるようになってから、ひとり歩きできるようになるまでの期間にご使用されるのが適切です。
●本商品をご使用になるときは保護者が必ずそばについて安全を確保してください。
●安全のため、破損・変形した商品は使用しないでください。
●座布団などの障害物のない所でご使用ください。
●歩行器の使用は室内に限り、戸外での使用はしないでください。
●お子様を乗せたままで、各部の操作は絶対に行わないでください。
●取りはずした部品は、お子様の手の届かないところに保管してください。お子様が誤って飲み込むなどの事故の恐れがあります。
●乳幼児一人用の設計です。二人以上の乳幼児を同時に乗せないでください。
●シート座面にお子様を立たせないでください。
●テーブルおよび保護わく、ベースの上などシート座面以外の場所にお子様を乗せないでください。
また、シート以外の場所に力を加えないでください。
●車輪の周囲や回転部分には、手・足・衣服などを挟まないように注意してください。
●お子様を乗せたままで、歩行器を持って運ばないでください。
●お子様が嫌がるときは、無理に乗せないようにしてください。
●故障したまま、またはネジがゆるんだまま使用すると危険ですので、保護者の方は定期的に手入れや点検を行ってください。
●立ち上げ時や折りたたみ時および高さ調節の際、指や手を挟まないよう十分注意してください。
●一回の使用時間は20分程度にしてください。また、一日の使用時間は合計で1～2時間になるようにしてください。

乾電池を誤使用すると発熱・破裂・液もれの恐れがあります。
下記に注意してください。

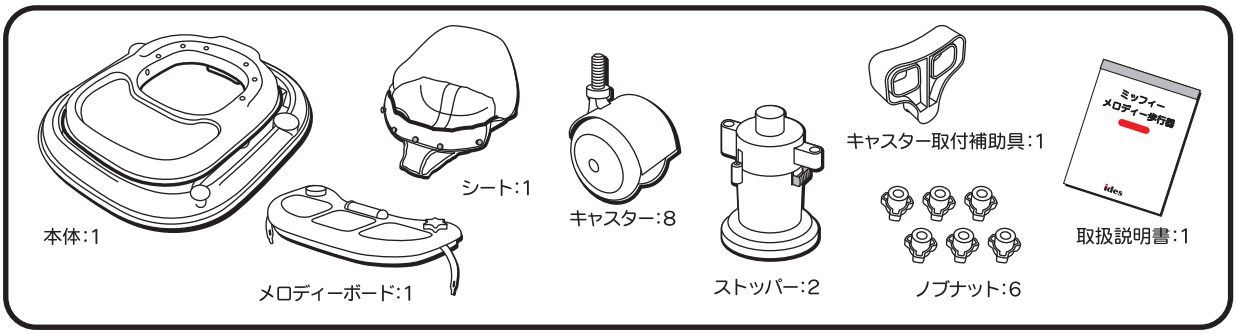
●充電式電池、ニッケル系電池（オキシライド電池等）は、絶対に使用しないでください。
●古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池をまぜて使わないでください。
●＋－（プラス、マイナス）を正しくセットしてください。
●長期間使わないときは必ず電池をはずしてください。
●ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
●万一、電池からもれた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。

注 意

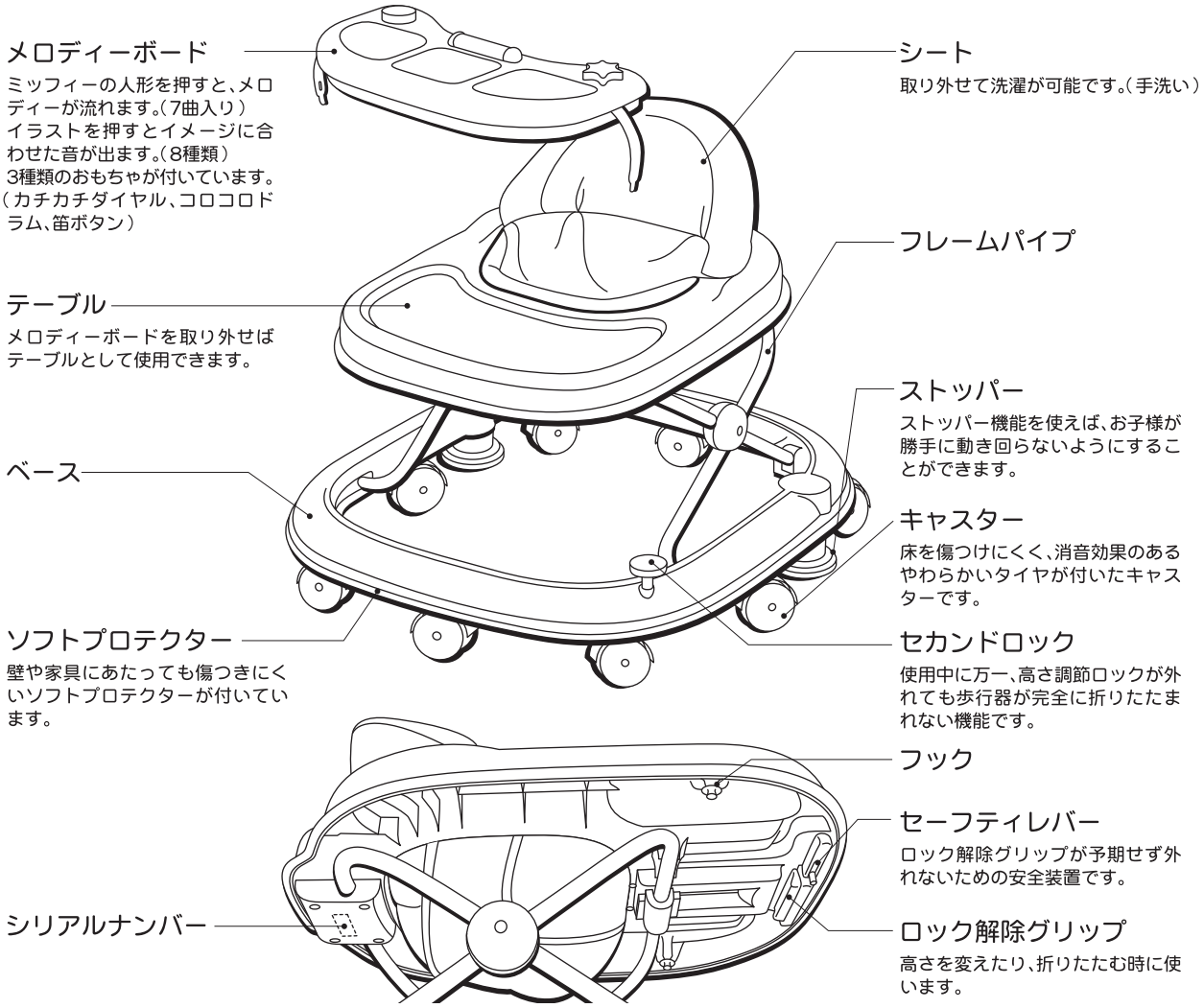
●火気のあるところ、高温の場所には近づけないでください。
●ぶつけたり、振り回すなどの乱暴な使い方をしないでください。
●畳の上では使用しないでください。畳が擦り切れる場合があります。
●フローリングで使用する際に、過度な力が加わると床にキズがつく場合がありますのでご注意ください。
●付属の部品以外のおもちゃやヒモなどを取り付けないでください。
●本商品を用途以外では使用しないでください。

※本書には上記以外にも各操作に応じた「警告」「注意」が表記してありますので、そちらもお読みください。

③ 梱包内容



④ 各部の名称



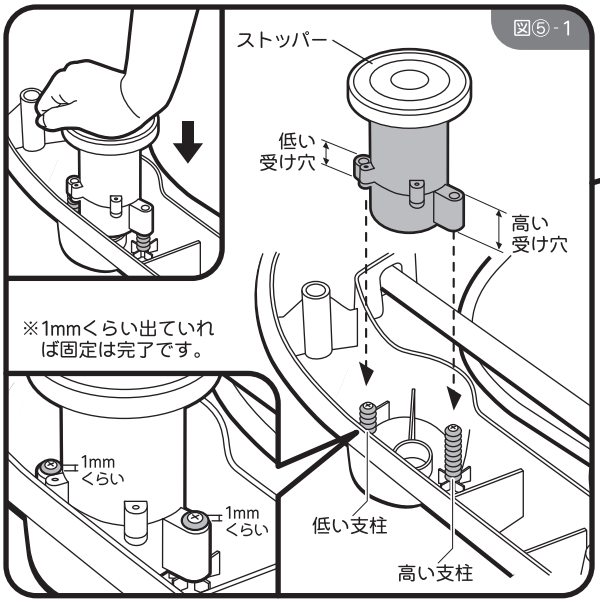
【材質】

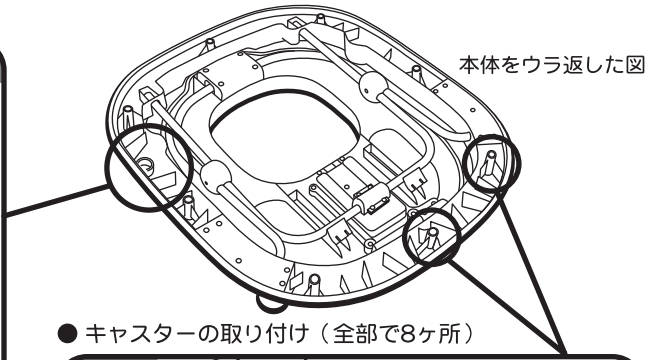
テーブル・ベース	:ポリプロピレン(PP)	ソフトプロテクター	:ポリウレタン(PU)
メロディーボード	:ポリプロピレン(PP)	フレームパイプ	:スチール
キャスター	:ポリプロピレン(PP)	シート(中芯)	:ウレタンフォーム
タイヤ	:SBS	(背もたれ・メッシュ)	:ポリエステル100%

⑤ 組み立て方法

1. ストッパーとキャスターの取り付け方法 …… 本体をウラ返し、作業を行います。

● ストッパーの取り付け（左右2ヶ所）

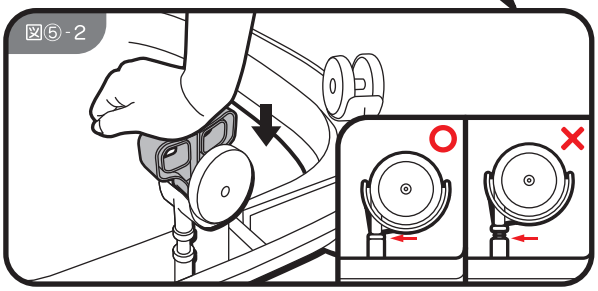




ストッパーを上から押し付けて固定します。ストッパーの受け穴は、高い受け穴と低い受け穴があります。高い受け穴にはベースの高い支柱を入れ、低い受け穴にはベースの低い支柱を入れてください。ストッパーの受け穴から支柱の先端が１mmくらい出ていればストッパーの固定は完了です。

注 意 ●ストッパーを固定する際は、受け穴と支柱の高さを間違えないように注意してください。

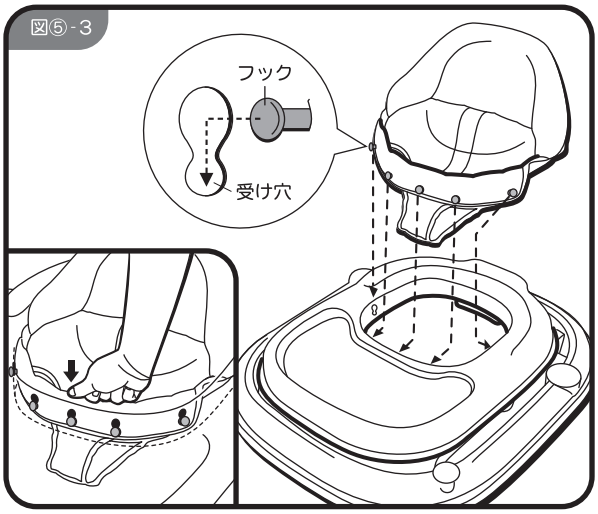
● キャスターの取り付け（全部で8ヶ所）



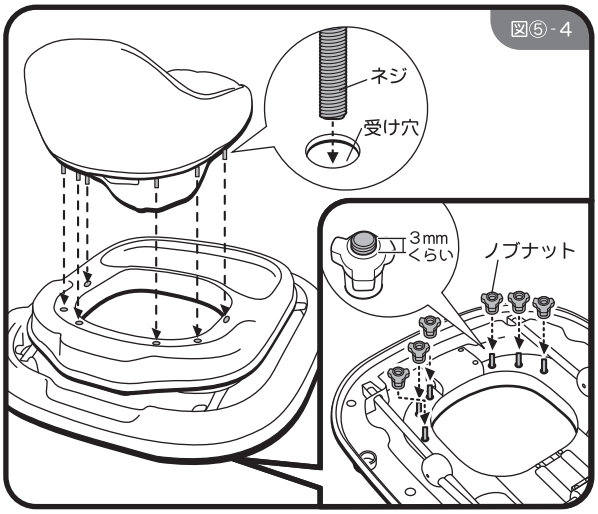
キャスターをベースの受け穴に差し込み、キャスター取付補助具を上図のように使って固定します。キャスター取付補助具を手の平で強く押し込み、完全に奥まで差し込まれたことを確認してください。

注 意 ●キャスターは全部で8ヶ所あります。全てを取り付けてからご使用ください。

2. シートの取り付け方法



シート前部は上図に示す5ヶ所のフックを受け穴に入れ、固定します。受け穴はだるま形の穴になっていますので、穴の上部にフックを挿入してから下にずらしてください。穴の下部にフックをずらすとロックされます。

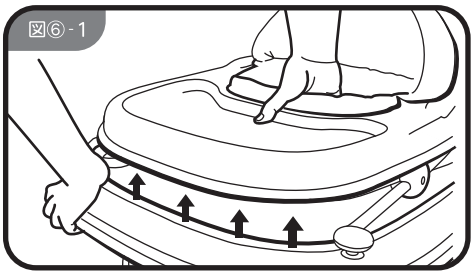


シート後部は上図に示す6ヶ所のネジを受け穴に入れます。ウラ側からノブナットを締めて固定してください。ノブナットの締めつけはノブナット上部からネジが３mmくらい出るまで締めてください。※ノブネジが回しにくい場合は歩行器を立ち上げてから回すと回しやすくなります。

⚠警告 ●シート前部のフックは歩行器本体をウラ返すと見ることができます。確実に差し込まれていることを必ず確認してください。

⑥ 各部の操作

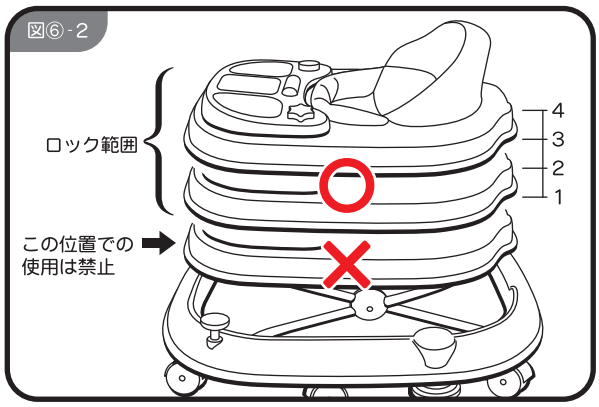
1. 立ち上げ方法



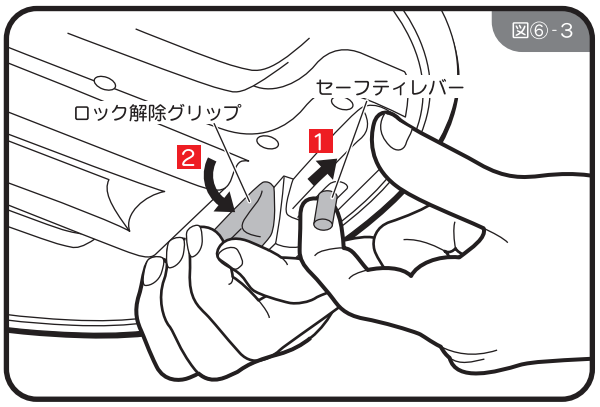
ベースを押さえながら、テーブルをゆっくりと引き上げてください。

警告
- ●立ち上げの際は指や手などを挟まないよう十分注意してください。
- ●立ち上げの際はお子様がそばにいない状態で行ってください。

2. 高さを調節する……お子様に合った高さに調節してください。お子様のかかとが軽く床につく程度が目安です。



高さは4段階にロックします。
下から立ち上げた時、最初に「カチッ」と音がしたところが、ロック最低位置です。この位置より高い範囲で使用してください。
ロック最低位置より低い位置で止まる構造になっていますが、その位置は使用禁止です。

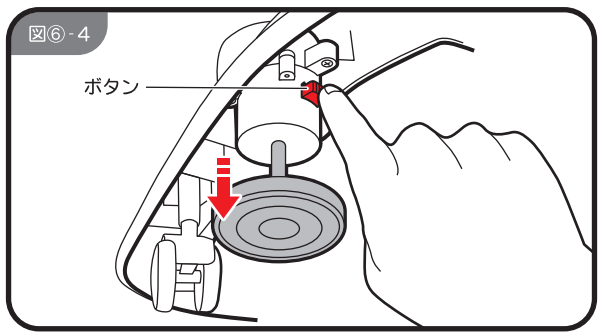


テーブル前部ウラ側にあるセーフティレバーを 1 の方向へスライドさせながら、2 ロック解除グリップをにぎると、高さ調節のためのロックが解除されます。
（ロック解除グリップをにぎっても、テーブルが下がらない場合は、手で軽くテーブルを押し下げてください。）

警告
- ●お子様をのせたままでの高さ調節、ロック解除は絶対に行わないでください。
- ●確実にロックしていることを確認してからお子様をのせてください。
- ●4段階のロック範囲以外では使用しないでください。
- ●高さ調節の際は手や指などを挟まないよう、十分注意してください。
- ●高さ調節の際はお子様がそばにいない状態で行ってください。

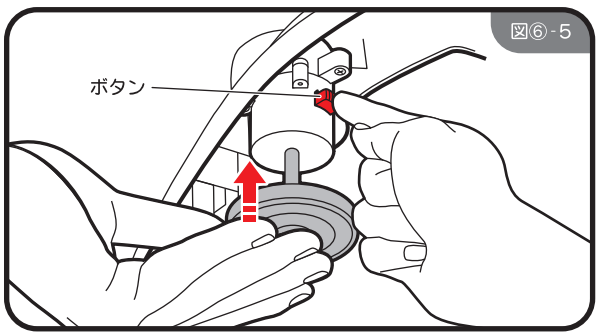
3. ストッパーを操作する

●ストッパーを使用する



ベースを少し持ち上げてベースのウラ側からストッパーを操作します。赤いボタンを押すとストッパーの足が下がります。
（最後まで下がるとストッパーの足はロックされて上がらなくなります。確実にロックされていることを確認してください。）

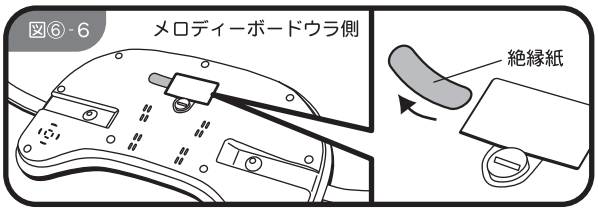
●ストッパーを使用しない



ベースを少し持ち上げてベースのウラ側からストッパーを操作します。赤いボタンを押しながらストッパーの足を上げてください。ストッパーの足を上げた状態のままボタンをはなすと足は上がったまま固定されます。

警告
- ●お子様をのせたままでのストッパー操作は絶対に行なわないでください。
- ●確実にロックしていることを確認してからお子様をのせてください。
- ●ストッパーで歩行器を固定しているときも必ず保護者が付き添ってください。

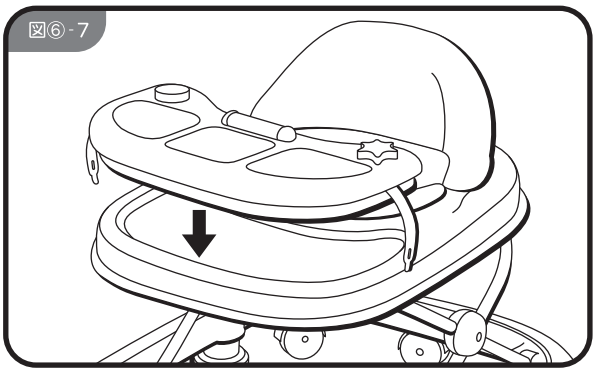
4. メロディーボードの取り付け方法



メロディーボードのウラ側の絶縁紙を外してください。
絶縁紙を外すと電池が通電し、メロディーボードの各スイッチがオンになります。

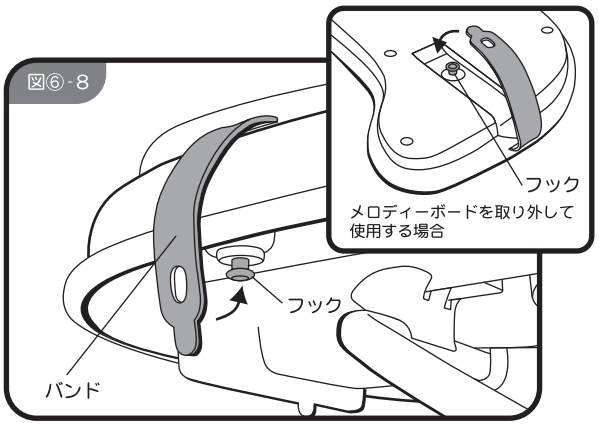
注 意 ●外した絶縁紙はお子様が手にしないようにすぐに捨ててください。

● 本体に取り付ける



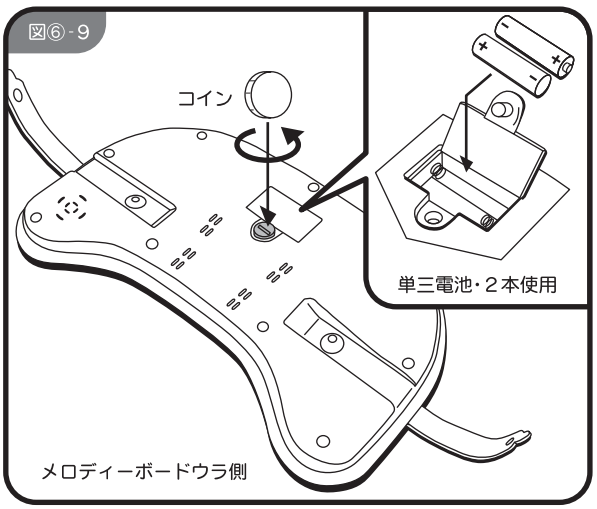
メロディーボードをテーブルの上にのせてください。

注 意 ●テーブルおよびメロディーボードはいつも清潔にしてください。食べ物や飲み物がこぼれた場合はきれいに拭きとってください。



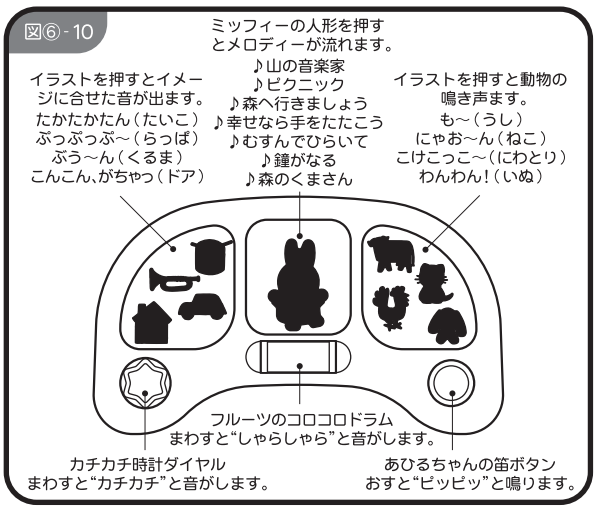
メロディーボードの両脇に付いているバンドを、テーブルウラ側にあるフックにひっかけ、固定してください。また、メロディーボードを取り外して使用する場合は、メロディーボードウラ側にあるフックにバンドをひっかけてください。

● 電池の交換



メロディーボードのウラ側の電池フタを外してください。
電池フタはコインなどを使い、プラスチックネジを回すと外せます。単三電池2本を入れ、電池フタをしめます。
※付属の電池はテスト用ですので市販品よりも電池寿命は短くなっています。

● メロディーボードの説明



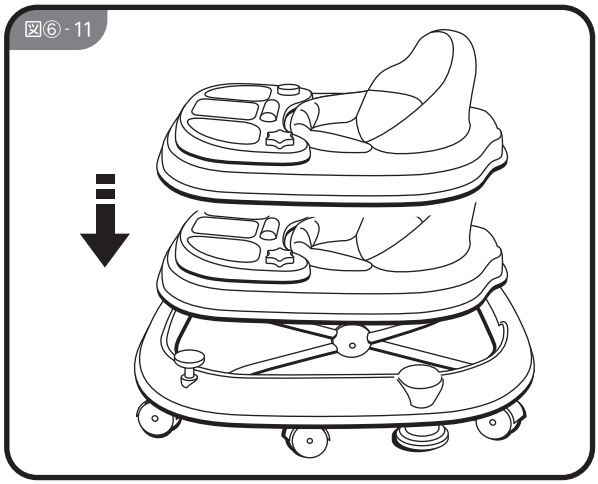
注 意 ●メロディーボードに飲食類をこぼさないようにしてください。内部に入ると動作不良をおこす場合があります。

⚠警告

- ●お子様が電池にふれないように確実にフタをしめてください。
- ●充電式電池、ニッケル系電池（オキシライド電池等）は、絶対に使用しないでください。
- ●古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池をまぜて使わないでください。
- ●＋－（プラス、マイナス）を正しくセットしてください。
- ●長期間使わないときは必ず電池をはずしてください。
- ●ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れたりしないでください。
- ●万一、電池からもれた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。皮膚や服に付いたときは水で洗ってください。

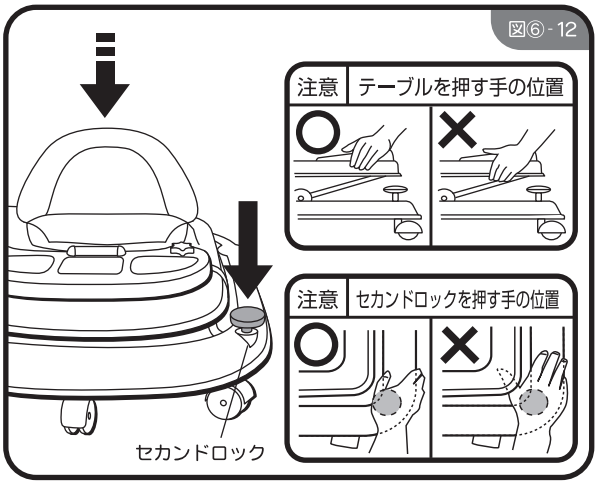
5. 収納方法

図⑥-11



高さ調節(4ページ図⑥-2)と同様の手順でロックを解除し、もっとも下の位置まで下げます。

図⑥-12



もっとも下の位置まで下がったら、セカンドロックを押します。セカンドロックが解除され、収納状態までテーブルが下がります。(セカンドロックを押してもテーブルが下がらない場合は、手で軽く押し下げてください。)

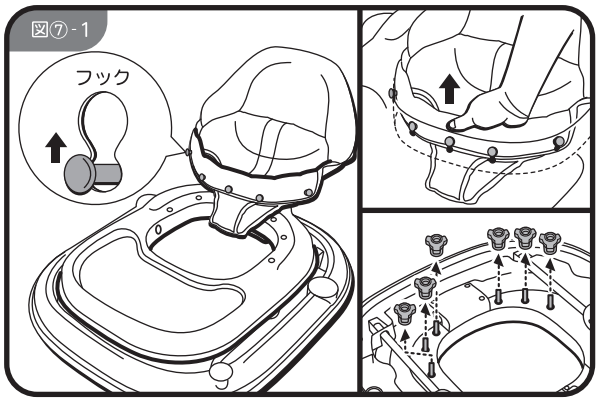
⚠警告

- ●収納の際は手や指などを挟まないよう十分注意してください。
- ●収納の際はお子様がそばにいない状態で行ってください。

⑦ お手入れ方法

1. シートの外し方とお手入れ

図⑦-1



前部フック(全5ヶ所)は、受け穴の下部から上部へ力を入れて引き上げると外れます。
後部ネジ(全6ヶ所)は、ベースのウラ側からノブナットを外します。

● 型くずれを防ぐため、やさしく手洗いしてください。染料が色落ちする場合がありますので他のものと一緒に洗わないでください。また、長時間のつけ置きもしないでください。

● 洗った後はしぼらないでください。タオルなどに押しつけて水気を取り除いてください。

● 水気を取り除いた後、形を整えて日陰で平干しし、十分に乾燥させてください。乾燥機は使用しないでくだ

● 漂白剤や入浴剤などの入った水は使用しないでくださ

● アイロンがけはしないでください。

● ドライクリーニングはしないでください。

2. フレームパイプとプラスチック部品のお手入れ

ぬるま湯を含ませ、よくしぼった布で拭き取ってください。汚れがひどい時は薄めた中性洗剤を含んだ布で拭いた後、洗剤成分が残らないように水拭きしてください。

注 意

- ●お手入れの際は、中性洗剤以外の洗剤・シンナー・ベンジン等の薬品は使用しないでください。変質、変色、劣化の原因になります。
- ●テーブルおよびメロディーボードはいつも清潔にしてください。食べ物や飲み物がこぼれた場合はきれいに拭きとってください。
- ●取りはずした部品は、お子様の手の届かないところに保管してください。お子様が誤って飲み込むなどの事故の恐れがあります。